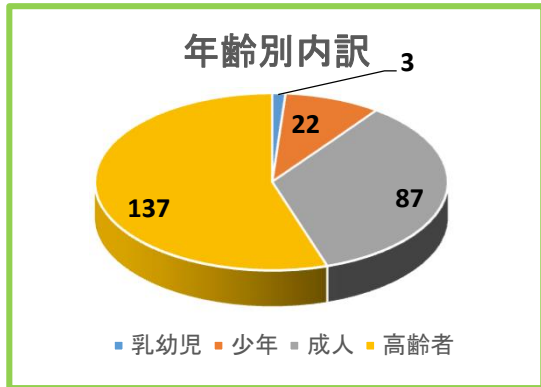


# 令和7年度 横須賀市消防局 熱中症取り扱い事案

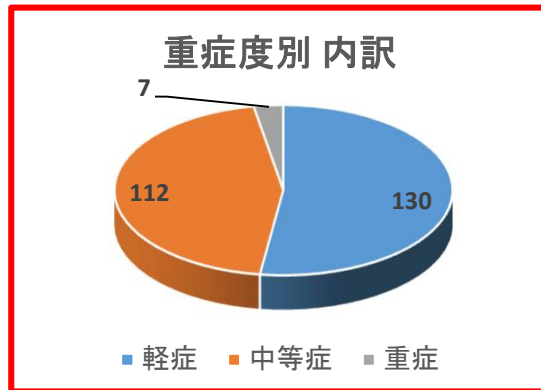
年齢別 熱中症発生人数内訳	
年齢	人数
乳幼児	3
少年	22
成人	87
高齢者	137
<b>合計</b>	<b>249</b>

高齢者が6割弱を占める



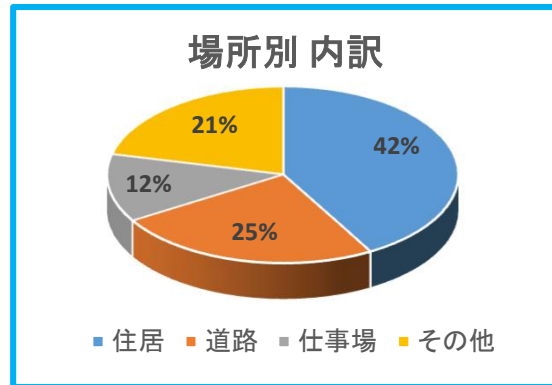
年齢・程度別 熱中症発生人数内訳			
	軽症	中等症	重症
乳幼児	3	0	0
少年	16	6	0
成人	51	36	0
高齢者	60	70	7
<b>合計</b>	<b>130</b>	<b>112</b>	<b>7</b>

軽症が多いが、成人・高齢者では中等症以上の割合が増加傾向として、高齢者は重症化しやすい



年齢・場所別 熱中症発生人数内訳				
	住居	道路	仕事場	その他
乳幼児	2	0	0	1
少年	4	3	0	15
成人	19	21	26	21
高齢者	79	37	5	16
<b>合計</b>	<b>104</b>	<b>61</b>	<b>31</b>	<b>53</b>

約4割が住居で発生



月別 熱中症発生人数内訳					
	5月	6月	7月	8月	9月
軽症	0	23	57	39	11
中等症	1	17	41	41	12
重症	1	0	3	3	0
<b>合計</b>	<b>2</b>	<b>40</b>	<b>101</b>	<b>83</b>	<b>23</b>

